

一般社団法人 長崎県情報産業協会
正 会 員 各 位

一般社団法人 長崎県情報産業協会
会 長 中 野 一 英
〒850-0032 長崎市興善町 4-6-701
電話:095-824-0332、FAX:095-824-0813

平成 29 年度(第 24 回)通常総会・講演会・交流会のご案内

拝啓 初夏の候 皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当協会も設立後25年目を迎えることができましたのも、ひとえに皆様のご協力・ご支援の賜物と感謝申し上げます。

さて、第24回通常総会・講演会・交流会を開催いたしますので、皆様方には多数ご出席を賜りますようお願い申し上げます。

講演会は、今話題の IBM Watson 日本語版を日本で一番最初に扱うパートナーの権利を得て活用の具現化を進めて来られた木村情報技術株式会社 代表取締役 木村 隆夫氏に「人工知能 IBM Watson を活用した具体的導入事例」をテーマとして講演をお願いしております。

また、今年度も会員企業の得意な製品・システム・技術・管理手法などを紹介し、会員相互の理解を深め、コラボレーションの促進を目的とした「我が社の一押し」の発表を行います。

なお、通常総会后、今春の人事異動で新任された長崎県・長崎市の幹部の方々にもご参加頂き、相互交流を通して、協業・連携による新ビジネスの創出を目指した産学官交流会を開催します。

ご多忙中誠に恐縮に存じますが、多数のご出席を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

※同封の別紙1で「出席・欠席を記載、欠席の場合は委任状」を6月16日(金)必着でFAX
またはメールにて送付頂きますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日 時 平成 29 年 6 月 22 日(木) 13:45～20:00

2. 場 所 ホテル セントヒル長崎
長崎市筑後町 4-10、電話 095-822-2251 3F「紫陽花」、2F「妙見」

3. プログラム

(1)13:45～14:50 第 24 回 通常総会 《3F「紫陽花」》
議題等は「4. 詳細(1)」をご覧ください。

(2)15:00～15:45 「我が社の一押し」発表 《3F「紫陽花」》

1) 株長崎ケーブルメディア

「魅力ある地域の情報発信への取組み」発表者 池田 広樹氏、木下 文暁氏

2) ㈲ランカードコム

「IBM Watson と各種クラウドを活用した自動受付システムの事例紹介」発表者 峰松 浩樹氏

(3)16:00～17:45 講演会 《3F「紫陽花」》

演題:「人工知能 IBM Watson を活用した具体的導入事例」

講師:木村情報技術株式会社 代表取締役 木村 隆夫氏

講演概要は「4. 詳細(2)」をご覧ください。

(4)18:00～20:00 産学官交流会(会費 ¥6,000) 《2F「妙見」》

4. 詳細

(1) 通常総会(13:45～14:50)

第24回通常総会 議題

1) 決議事項

- 第1号議案 議事録署名人の選任の件
- 第2号議案 平成28年度活動報告書並びに決算・監査承認の件
- 第3号議案 退任に伴う理事・監事選任の件
- 第4号議案 ANIA 長崎大会開催の件
- 第5号議案 その他の案件

2) 報告事項

- ①平成29年度事業計画並びに収支予算報告の件
- ②公益目的支出計画実施報告の件

(2) 講演会(16:00～17:45)

1) 講演概要

この数年では世界的に人工知能第三次ブームと言われていて、日本でも日々多くの人工知能に関する話題がメディアを賑わせています。しかし、簡単なものでは温度設定によるスイッチのON/OFFや掃除機のルンバなど、そして、スマホのSiri、OkGoogleなどの音声質問のやり取り、車の自動運転、顧客対応コンシェルジュなど多くのツールが人工知能であると謳っています。そのような中、あたかも人工知能は魔法の杖のように思われ、導入さえしてしまえば何にでも対応してくれるような間違ったイメージも先行してしまい、人工知能に対する過度な期待も高まっているようにも思えます。

木村情報技術株式会社はIBM Watson 日本語版を日本で一番最初に扱うパートナーの権利を得てこの一年半の間、IBM Watson を多くのビジネスの場や医療業界での活用を具現化する研究開発を進めて来られました。

今回の発表では、その事例をもとにして、どのように人工知能を活用していけるのかを分かり易くお話して頂きます。

2) 講師紹介

- ・薬科大学 卒業 (薬剤師)
- ・1987～2005年の約18年間、山之内製薬(株)(現・アステラス製薬(株))に勤務。
大学病院の専属担当者として、約15年間の経験を持つ。(佐賀医大・岡山大学)
講演会、セミナーなどを200回以上 企画、コーディネート。その他、新規会の立ち上げや、大学と関連病院連携のコーディネート、新薬臨床開発研究にも携わる。
- ・2005年3月:会社の合併時に早期退職をし、縁のある佐賀の地に移り起業。
- ・2005年7月29日:「木村情報技術株式会社」を設立。Web講演会運営・配信サービス「3eLive」では、年間30万人以上の医療従事者へ向けたインターネット講演会の生配信サービスを提供。2016年には、ソフトバンク社が提供するIBM Watson 日本語版活用事業に着手。現在製薬会社を中心にシステムを構築中。
- ・2016年11月にはIBM Watson 日本語版初の社内お問合せソリューション〔AI-Q(アイキュー)〕を発売]

~~~~~  
なお、役員の方は、4F《グラバー》で第3回役員会(13:00～13:35)を開催しますので、ご出席ください。